

渋田川河畔の芝桜保全活動の一環として、芝桜育成管理団体と市の新採用職員が合同でマリーゴールドの植栽をします

渋田川河畔芝桜オーナー制度「芝桜育成管理団体」に登録されている、伊勢原ロータリークラブ（令和5年度から参加）と、株式会社高井工務店（今年度から参加）の2団体が、市の新採用職員と合同でマリーゴールドを植栽します。

植栽に使うマリーゴールドは、両団体から「上谷芝桜愛好会」へ寄付されたものです。また、市も新採用職員研修の一環として、この植栽活動に参加しており、地域全体で芝桜の景観保護に取り組んでいます。



植栽されたマリーゴールド



昨年の植栽の様子

1. 日時

令和8年6月20日(土) 午前9時～正午（伊勢原ロータリークラブ ほか）

6月23日(火) 午前9時～正午（株式会社高井工務店 ほか）

※新採用職員研修は6月23日(火)のみ実施

2. 場所

渋田川河畔(上谷 759 付近)

3. 植栽の経緯

市の貴重な観光資源であり、「かながわの花の名所 100 選」にも選ばれている渋田川河畔の芝桜は、平成30年ごろから枯れや開花の遅れなどの生育不良にたびたび見舞われてきました。

植物の専門家に原因究明を依頼したところ、土壌に生息する線虫による被害であることが判明したため、令和5年度から線虫の防除効果があるマリーゴールドを生育不良の芝桜があった場所に集中的に植えることで、芝桜の再生を目指しています。この取り組みは今年で4年目となります。

4. 取材について

取材・撮影を希望される場合は、【6月16日（火）17：00】までに以下の問い合わせ先までご連絡ください。

担当・問い合わせ先

商工観光課 0463-94-4729